

Bonjour à tous

受講生のみなさま、こんにちは！通信事務局です。

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

毎回お届けするこのLettreでは、事務局からのお知らせのほかフランス語学習に関する情報を掲載させていただきます。

今回は学期初のLettreになりますので、通信コースのサービス内容を中心にご案内します。通信コースを十分にご活用いただくためにも「受講生ガイド」とあわせてご覧ください。



■ 通信講座の学習サポートについて

通信講座の学習サポートを活用してみましょう。

▶1. 質問サポート 疑問点があれば質問しましょう。

答案の添削後、模範解答を熟読しても理解できないところがある場合は、下記の方法で質問ができます。質問内容は通信コースに関する質問に限ります。



● 質問の仕方

- ☑ メール：soutien@institutfrancais.jp 一番早く解答が返却されます。
メールの件名には「コースコード 課題番号 お名前 受講生コード」を明記してください。
例：3CVT1 課題 03 SATO Hanako C29680
- ☑ FAX：答案とは別の用紙に質問事項をまとめて FAX にて送信 → 03-5206-2861
- ☑ 郵便：答案とは別の用紙(A4 など)に質問事項をまとめて答案と一緒に郵送。

【ご注意】質問用紙には、必ずお名前、受講生コード、コースコードをご記入ください！

質問を答案に直接記入した場合またはメモ用紙や付箋を貼ってのご質問にはお答えできません。

▶2. 会話サポート フランス語を話してみましょう！

発音と会話力は独学では学べません。その場で間違いを指摘してもらえるのは、マンツーマンレッスンのメリットです。会話サポートでは、スカイプで10分間、教師に質問をしたり、会話をすることができます。

ご予約は通信ネットで承ります。詳しくは、教材と一緒にお送りした会話スケジュール表をご覧ください。

おすすめの活用法

- 入門～初級の方：課題の文章やコレクションフランス語の会話文を読んで発音矯正やロールプレイをしてみましょう。
- 中級～上級の方：日常会話、テーマを決めて3分間スピーチ、疑問点を質問、新聞記事を題材に教師と意見交換など。

▶3. 通信ネットについて

通信ネットでは、以下の内容を閲覧・視聴できます！

- 受講コースの課題テキストと音声ファイル、模範解答(PDF)、答案締切日表、会話サポート日程表。
 - プライベートレッスンや会話サポート、口頭模擬試験のレッスンの予約ができます。
- 『通信ネット』へのログイン情報はメールにてお送りしております。

■ 仏検・DELF DALF・通訳案内士準備対策コース付属の口頭模擬試験をお申し込みの方へ

口頭模擬試験のご予約は通信ネット↓にログインして秋学期中にご予約ください。50分の口頭模擬試験の場合は、25分のレッスンを2回連続、同じ教師でご予約ください。

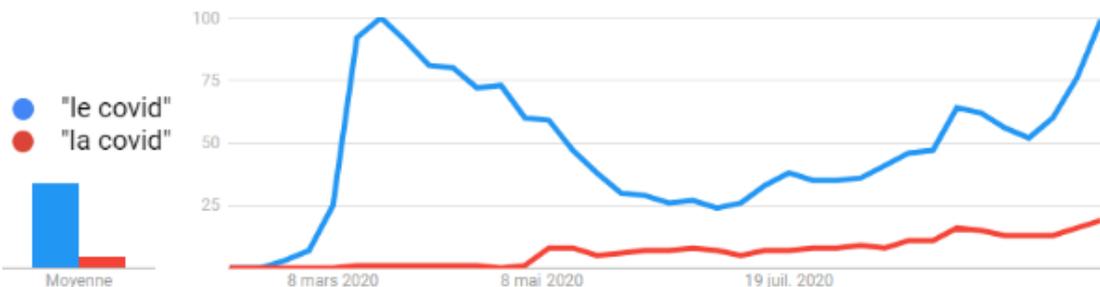
<https://moodle.institutfrancais.jp/mod/scheduler/view.php?id=7580>

*教師へのメッセージに、「Oral Blanc コースコード(例：3CFK1)」とご記入して送信してください。

Rassurez-vous, on ne parlera pas de maladie ici, mais simplement de mots. Comment décide-t-on si un mot est masculin ou féminin ? Le cas de *Covid-19* permet de mieux le comprendre.

Dans les journaux, à la télévision ou sur les radios francophones, vous avez sans doute rencontré également *le covid* et *la covid*. Mais lequel est correct ?! Eh bien, s'agissant d'un néologisme, la question n'est tout simplement pas encore tranchée. *Covid* est un acronyme anglais pour **corona virus disease**, « maladie du coronavirus », annoncé par l'OMS le 11 février 2020. Le mot n'ayant pas de genre en anglais, les locuteurs français ont dû **faire un choix**.

En français, le **masculin** est le genre par défaut : si on n'a pas de raison de mettre le mot au féminin, c'est le masculin qui prime. Une recherche sur le site Google Trends montre ainsi que c'est le masculin qui a été choisi spontanément en France :



Mais on remarque aussi que le **féminin** émerge en mai et progresse depuis. Cet usage démarre au Canada, où une conseillère linguistique de Radio-Canada le recommande dès mars, arguant que l'anglais *disease* se traduit par le mot féminin *maladie*. Cette interprétation est reprise en France le 7 mai sur le site de l'**Académie française**, qui déclare le masculin comme « fautif ». Intimidés, nombre de journalistes se plient à cette injonction.

Mais en matière de langue seul **l'usage prime**, et le temps dira quel genre s'impose. En attendant, *le* ou *la*, à vous de choisir !

ご安心ください。これから話すのは、直接病気に関してではなく、言葉の問題です。ある単語が男性形か女性形かは、どのように決まっているのでしょうか。「Covid-19」のケースを例にとるとよくわかります。

フランスのテレビやラジオのニュースで、「le covid」と「la covid」、どちらの場合もあるのに気づいた人がいるかもしれません。一体どちらが正しいのでしょうか？新語であることから、実際まだはっきりしていません。「covid」とは、2020年2月11日にWHOが発表した英語の「corona virus disease」（コロナウイルスの病気）の頭辞語です。英語には語の性がないため、フランス語話者はどちらかを選ばなければなりませんでした。

フランス語では、男性形が基準となる性です。あえて女性形にする理由がなければ、男性形が優位に立ちます。「Google Trends」で検索すると、フランスでは男性形が自然と多く選ばれたのがわかります。

しかし5月には、女性形が出現し、その後使用頻度が増えていることが確認できます。きっかけはカナダ。すでに3月から、カナダ放送協会の女性言語アドバイザーが、女性形の使用を推進していました。その理由は、英語の「disease」は、フランス語では女性形の「maladie」に翻訳されるというものです。この解釈は5月7日にフランスにも導入され、「アカデミー・フランセーズ」がサイト上で、男性形は「誤り」とであると発表するに至りました。恐れをなして、多くのメディア関係者がこの用命に従っています。

しかし言語に関しては、雌雄を決するのは結局「実用」です。どちらの性が市民権を持つか、時間が経てばわかるでしょう。それまでは、「le」を使うか「la」使うかは、あなたの判断次第です！